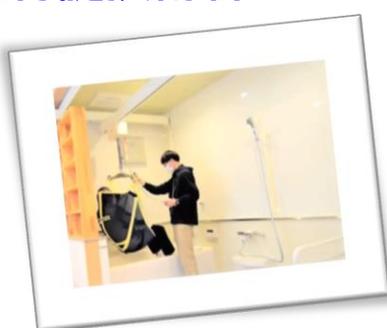


重度脊髄損傷者受入環境整備事業 (モデル事業)のご案内

自動車事故による重度脊髄損傷者のリハビリ環境を提供します!



モデル事業とは

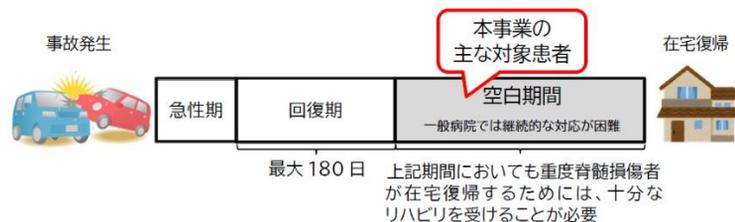
国土交通省とナスバが一体的に実施する試行的な事業です。

- 全国で4つの病院の病床を活用し、4病院各4床、計16床で運用
- 入院期間を最大2年間とし、治療・看護・リハビリテーションを提供
- 入院患者の残存機能を最大限活かし、患者のADL向上を目指す

入院対象者とは

- ① 自動車事故により脊髄を損傷し、急性期病院による治療が完了している等、リハビリテーションによる治療が可能な方
- ② 脊髄障害自立度評価法 (Spinal Cord Independence Measure Version III : SCIM-III、以下「SCIM」)による点数で20点以下※で治療及び常時介護が必要である方。
※ 個人差があるものの、概ね脊髄を損傷し生活全般において全介助が必要な方が該当
- ③ 入院にあたっては、上記に加えて、事前に病院による入院審査があります。

【本事業が対象とする受入れ患者のイメージ】



自動車事故により重度の脊髄損傷を負った者のうち、在宅復帰まで1年超の期間を要した者が7割(うち2年以上が3割)

R5.1 重度脊髄損傷者の中長期入院の受入れ環境整備に関する基準等について」より引用

詳しくは裏面のナスバ病床受託病院にお気軽にお問い合わせください。

ナスバ病床の特徴

① 手厚いリハビリテーション

- ✓ 残存機能の維持や強化、日常生活動作獲得等のため、状況に応じたリハビリを持続的に提供



② 心理的ケアと退院後の生活を見据えたサポート

- ✓ 相談体制の整備やピアカウンセリング等を活用し心理的なケアを提供
- ✓ 退院後の生活を見据えた支援として、地域の病院や障害福祉サービス等の活用可能な社会福祉サービスとの連携をサポート。

入院期間

概ね最大2年

※容態や状況に応じて入院期間は異なるため
2年間の入院を保障するものではありません。



保険

各種保険のほか
公的助成使用可能

※ 詳細は各ナスバ病床受託医療院へ
お問い合わせください。

ナスバ病床受託病院



Kanagawa Rehabilitation Hospital

神奈川リハビリテーション病院



HP

所在地: 神奈川県厚木市七沢516番地

電話: 046-249-2222

担当: 地域連携室 ナスバ担当



社会医療法人 雷の聖母会

聖マリアヘルスケアセンター



HP

所在地: 福岡県久留米市津福本町448-5

電話: 0942-35-5522

担当: 地域医療介護連携室 小村



社会医療法人 愛仁会 AIJINKAI REHABILITATION HOSPITAL

愛仁会リハビリテーション病院



HP

所在地: 大阪府高槻市白梅町5-7

電話: 072-683-0206

担当: 地域医療部 ナスバ担当



医療法人かふとやま会

久留米リハビリテーション病院

Kurume Rehabilitation Hospital



HP

所在地: 福岡県久留米市山本町豊田1887

電話: 0942-43-8033

担当: 地域連携室 ナスバ事業担当

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.nasva.go.jp/sasaeru/sekison.html>



めざすのは、
自動車事故ゼロの社会。

～被害に遭われた方とご家族に寄り添い、支え続けます～

独立行政法人自動車事故対策機構(ナスバ)

本部被害者援護部 療護センター企画グループ

● 住所: 〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカースト19階

● TEL: 03-5608-7640